

基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	新庁舎整備事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	耐震性のない役場庁舎を新築、分散している役場機能の集約化と効率化を図るため、移転する。				
事業概要	果樹公園敷地内に新庁舎を整備する。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	新庁舎整備事業
		R 5 決算額（千円）		R 6 決算額		R 7 決算額	R 8 決算見込
							R 9 事業費
	直接事業費	0		33,198		136,396	
	概算人件費	0		4,041		4,041	
	トータルコスト	0		37,239		140,437	0
	国庫/県支出金	0		0		0	0
	その他	0		0		0	0
R 7 概算人件費	正規職員	0.79 人		4,041 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			4,041 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	—
	課題	—
今年度	成果（実績）	令和6年度に神奈川県より果樹公園敷地を取得し、ラディアン周辺行政機能等集約事業における基本設計をベースに実施設計を実施した。
	課題	実施設計を実施したが、建築工事などの着手に必要な各種法令手続きや工事着工後に発生する問題などの課題は多数発生する見込みである。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	施設再編推進事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	新庁舎整備の推進及び公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置・維持管理を行う。				
事業概要	防災・災害対策拠点としての機能強化や多様化する行政需要に対応した新庁舎を整備。未耐震集会所の改修等、複合施設の検討、未利用地などの活用検討、公共施設の再配置・町有地活用実施計画の推進を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	施設再編推進事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算額		R 8 決算見込	R 9 事業費
	直接事業費	190,920	70,458		35,026			
	概算人件費	10,204	5,975		3,713			
トータルコスト		201,124	76,433		38,739		0	0
国庫/県支出金		19,893	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 7 概算人件費		正規職員	0.79 人			3,713 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	人			千円		
		その他	人			千円		
		合計			3,713 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	公共施設の総延床面積(m ²) 【戦略】(施設)	計画値	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値		68,607.07	66,570.30	66,570.30		
②	1地区 1 地域集会所施設化【戦略】(施設)	計画値	25	24	23	22	21	20
		実績値		24	23	23		

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	未耐震集会所の建替えを行うなど、集会所の統廃合や耐震化を推進した。その他、国立小児病院跡地や町民温水プール跡地を有効活用するため、公有資産活用に関するサウンディング型市場調査を実施し、活用の可能性を見い出した。
	課題	事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。推進していく上で、条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。
今年度	成果（実績）	未耐震集会所の改修を行うなど、耐震化を推進した。公有資産活用に関するサウンディング型市場調査の結果や各種法令に基づいた協議などを経て、町民温水プール跡地を指定管理事業に活用する。
	課題	前年度同様に、事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。引き続き、事業を推進していく上で、課題を整理していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	町民センター維持管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	町民	目的	町民センター内の機器設備の保守点検及びその他設備の管理等を行い、町民の文化活動の振興を図る。				
事業概要	町民センターの適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	町民センター維持管理経費	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算額		R 8 決算見込	R 9 事業費
	直接事業費	17,926	16,822		14,156			
	概算人件費	1,621	1,449		2,090			
トータルコスト		19,547	18,271		16,246		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 7 概算人件費	正規職員	0.29 人			1,601 千円			
	再任用職員	人			千円			
	会計年度任用職員	0.60 人			489 千円			
	その他	人			千円			
	合計			2,090 千円				

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	—	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	前年度の消防設備点検で指摘を受けた非常放送設備の更新工事を実施した。 また、利用者の快適性向上のため和室の畳替えを実施した。
	課題	建物全体が老朽化しており、自動ドア等利用者の利便性に大きく影響する設備にも不具合が発生している。
今年度	成果（実績）	トイレの配管等に不具合が生じたため、修繕工事を実施した。 また、一部の照明を蛍光灯からLED化に更新工事を実施した。
	課題	建設から相当の年数が経過し、建物全体が老朽化している。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

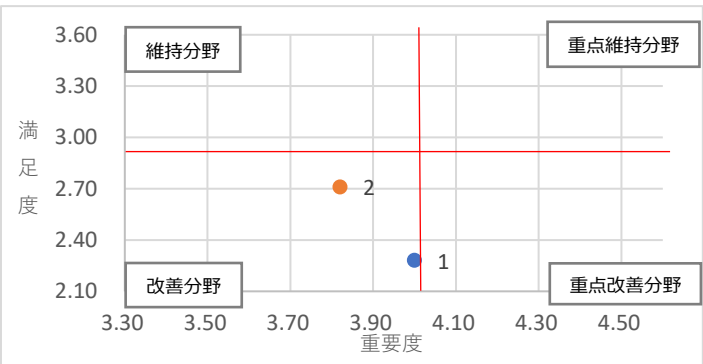
基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	東大果樹園跡地活用事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、町有地の活用方法を検討し、本格的な活用を目指す。				
事業概要	平成30年度に策定した事業計画に基づき、東京大学果樹園跡地の有効活用を町民等と共に推進する。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	07	大事業	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算額		R 8 決算見込	R 9 事業費
	直接事業費	5,824	3,297		3,652			
	概算人件費	4,009	2,962		2,587			
トータルコスト		9,833	6,259		6,239		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 7 概算人件費	正規職員	0.55 人			2,587 千円			
	再任用職員	人			千円			
	会計年度任用職員	人			千円			
	その他	人			千円			
	合計			2,587 千円				

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	東大果樹園跡地を専用予約して利用した新規団体数【戦略】	計画値	0	2	4	6	8	10
		実績値		1	1	1		
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	土地利用	4.00	2.28
2	町有地の有効活用	3.82	2.71
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	昨年度に引き続き、東大果樹園跡地を活用した多様なイベントを実施し、子どもとともに大人も楽しめる場としての居場所作りに寄与した。
	課題	東大果樹園跡地を新規に利用する団体等が少なく、利用団体が固定化している。また協議会の体制も不安定な状態が続いており、協議会を中心とした跡地の活用については、次の方針を検討していく時期にきている。
今年度	成果（実績）	東大果樹園跡地を活用したイベントは、年々増えてきており、大人や子どもが楽しめる居場所作りに寄与している。
	課題	各団体の既得権の主張が顕著であり、協議会事務局の体制も不安定で将来のあり方を具体的に検討する時期にきている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	庁舎維持管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	町、町民	目的	庁舎内の機器設備の保守点検及びその他設備の管理等を行い、庁舎環境の維持を図る。				
事業概要	庁舎の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	庁舎維持管理経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額	R 7 決算額	R 8 決算見込	R 9 事業費	
	直接事業費	29,272	29,617	29,616			
	概算人件費	1,963	1,348	2,083			
	トータルコスト	31,235	30,965	31,699	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 7 概算人件費	正規職員	0.35 人		1,594 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.60 人		489 千円			
	その他	人		千円			
	合計			2,083 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	—	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	老朽化により故障したエアコン3か所の更新工事、及び1か所の修繕を実施し、執務環境の維持に努めている。
	課題	新庁舎建設を踏まえ、修繕、工事については必要性を精査し実施の判断を行う必要がある。
今年度	成果（実績）	施設の老朽化により、照明のLED化更新工事、トイレ等の給排水修繕を実施し、できる限りの維持に努めている。
	課題	新庁舎建設を踏まえ、修繕、工事については必要性を精査し実施の判断を行う必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和 7 年度 実績）

予算等事業名	財産管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●			●	
事業対象	町	目的	庁有財産の適切な管理を行う。				
事業概要	庁有財産の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	財産管理経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額	R 7 決算額	R 8 決算見込	R 9 事業費	
	直接事業費	10,100	5,763	8,542			
	概算人件費	1,347	986	1,072			
	トータルコスト	11,447	6,749	9,614	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	1,900	0	0	0	0	
R 7 概算人件費	正規職員	0.20 人		1,072 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,072 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	公共施設の総延床面積(m ²) 【戦略】(施設)	計画値	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値		68,607.07	66,570.30	66,570.30		
②	1地区 1 地域集会施設化【戦略】(施設)	計画値	25	24	23	22	21	20
		実績値		24	23	23		

町民満足度調査結果（令和 3 年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	町内に点在する町有地について、草木の剪定等の管理を実施した。
	課題	用途廃止により生涯学習課から所管替えされた旧町民温水プール、及び、老朽化のため廃止した旧富士見が丘老人憩の家について、適切な管理体制を整える必要がある。
今年度	成果（実績）	町内に点在する町有地について、草木の剪定等の管理を実施した。
	課題	町有地の草木の剪定等について、近隣住民からの苦情や要望に対する迅速な対応が求められることから、継続的に実施していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

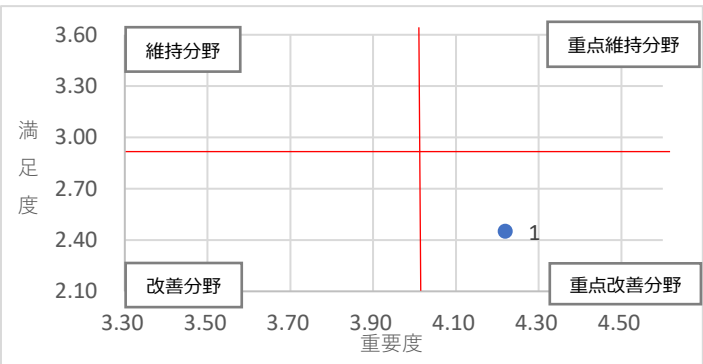
基礎評価シート（令和 7 年度 実績）

予算等事業名	庁用車管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●				
事業対象	町	目的	庁用車の適切な管理を行う。				
事業概要	庁用車の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	庁用車管理経費
		R 5 決算額（千円）		R 6 決算額		R 7 決算額	R 8 決算見込
							R 9 事業費
	直接事業費	5,638		5,694		7,110	
	概算人件費	1,537		999		1,561	
	トータルコスト	7,175		6,693		8,671	0
	国庫/県支出金	0		0		0	0
	その他	0		0		0	0
R 7 概算人件費	正規職員	0.20 人		1,072 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.60 人		489 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,561 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	エコカーの導入（台）	計画値	－	4	4	4	4	4
		実績値		4	4	3		
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和 3 年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	令和6年度は車両1台（トラック）の入れ替えを実施した。 今後も適切なタイミングで更新を図るとともに、環境に配慮した車種の選定に努める。
	課題	ハイブリッド車など、環境に配慮した車両は、ガソリン車と比較してリース料が高価となる傾向がある。 また、トラックなど車種によっては流通台数が少なくリースによる調達が困難となるものがある。
今年度	成果（実績）	令和 7 年度は車両4台の入れ替えを実施した。 今後も適切なタイミングで更新を図るとともに、環境に配慮した車種の選定に努める。
	課題	ハイブリッド車など、環境に配慮した車両は、ガソリン車と比較してリース料が高価となる傾向がある。 また、トラックなど車種によっては流通台数が少なくリースによる調達が困難となるものがある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和7年度 実績）

予算等事業名	一般経費（各種管理責任者講習）				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●				
事業対象	町	目的	財産を管理する上で必要な事項を行う。				
事業概要	財産を管理する上で必要な事項						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	一般経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額	R 7 決算額	R 8 決算見込	R 9 事業費	
	直接事業費	55	53	79			
	概算人件費	178	126	160			
	トータルコスト	233	179	239	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 7 概算人件費	正規職員	0.03 人		160 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			160 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	各種講習の受講回数（回）	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	令和6年度は刈払機取扱講習に職員1名を派遣した。
	課題	職員の作業効率向上のため、積極的な技能講習の受講に努める。
今年度	成果（実績）	令和7年度は刈払機取扱講習に職員1名を派遣した。
	課題	職員の作業効率向上のため、積極的な技能講習の受講に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持